

# 市川市赤十字奉仕団



結成年月日：昭和23年8月23日

団員数：9分団 134人

委員長：市川 幸子



H27.3.8  
団員研修（旭市防災資料館）

## 奉仕団の 主な活動

- ・点訳活動 ・施設ボランティア ・書籍寄贈活動
- ・各種講習会（救急法、幼児安全法、健康生活支援講習）
- ・地域防災活動（炊き出し訓練） ・献血推進活動 ・団員研修
- ・広報誌発行 ・講師派遣 ・社資募集（個人・法人）

## 特色ある活動

### 点訳活動

点訳活動は昭和62年11月よりスタートしました。県立盲学校や市立図書館から依頼された図書を点訳・校正・製本して収め、目の不自由な方にも読書を楽しんでいただけるよう活動しています。また、日本赤十字社千葉県支部にはこれまでに奉仕団で製本した100冊を超える点訳図書が保管されています。



### 施設ボランティア

市内3ヶ所の特別養護老人ホームと、市内6ヶ所の障害者福祉施設で、お年寄りの話し相手や車いす介助、歌、折り紙、ぬり絵などのレクリエーションの補助をしています。また、松戸市の献血ルームにて、献血推進活動のお手伝いを毎月実施しています。

### 東日本大震災被災地へ書籍の寄贈

平成25年度より、宮城県南三陸町の高齢者施設や障害者施設、託児所等に、ご家庭で読まなくなった絵本や図鑑、小説などの書籍を集めて寄贈活動を行っています。

これまでに6ヶ所の施設へ500冊以上の書籍を送り、被災地の多くの方々の憩いの時間に役立てていただいております。



## その他の活動

### 各種講習会

人命を救う方法や健康で安全な生活の知識と技術を取得し、伝えていくために、団員のための救急法・健康生活支援講習を開催しています。

また、市内在住で乳幼児の子育てをしている方を対象に、幼児安全法講習（パパ・ママ救急法スクール）を実施し、心肺蘇生法や気道異物除去法などの講習を年1回行っています。



### 赤十字キャンペーン

赤十字活動の内容や市川市赤十字奉仕団の日頃の活動の紹介、AEDを用いた心肺蘇生法の体験、救急法体験、健康相談などを実施する「赤十字キャンペーン」を毎年1回開催しています。

お子様から年配の方まで、毎年多くの方々にご来場くださり、赤十字への理解を深めていただいております。



### 赤十字救急法フェスタ

年に1度、千葉県各市町村の赤十字奉仕団が集まり、救急法の技術を競い合う「赤十字救急法フェスタ」が開催されています。

市川市赤十字奉仕団も、この日のために日頃から救急法に関する知識・技術を積み重ね、本番では団員同士が一致団結して、上位目指して奮闘しています。



### 団員研修

赤十字関係施設を訪れて見学する団員研修を実施しています。実際に作業や器具などを目にする事で、赤十字がどのような過程を経て人々のもとへ届くのかを理解できます。

また、実情や問題点を知ることにより、奉仕団が今後活動していく中でなにが必要かを再確認することにもつながります。これまでに義肢製作所（日本赤十字社千葉県支部）や、東京都血液センター（辰巳）といった施設を見学しました。



新入団員を募集しています！！詳しくはお問い合わせ下さい。

【事務局】市川市生活支援課 援護・募金担当 TEL：383-9568（直通）